



Title	臨床哲学 第9号 目次
Author(s)	
Citation	臨床哲学. 2008, 9, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/21156">https://hdl.handle.net/11094/21156</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 『臨床哲学』第9号 目次

現場の哲学と社会システム論	堀江 剛	3
終末期がん患者への緩和ケアにおける「安楽」について	中里 和弘	25
対話における哲学的思考の学習		
——クリティカルシンキングとエンゲストロームの学習論より	高橋 綾	39
<活動・実践報告>		
アクチュアルな住宅をつくるために		
——「ボクの家プロジェクト」施主編／建築家編	堀 寛史／小野 暁彦	61
<研究ノート>		
ALS患者とその家族の語りに対する実存論的分析		
——本来的な《死に臨む存在》としての先駆的覚悟性への「気づき」について	前野 竜太郎	91
<ワーキングペーパー>		
スピリチュアリティと臨床哲学	<社会と臨床>研究会	107
<批評>		
ドキュメンタリ映画「ひとりごとのように」をみて	井尻 貴子	173
『臨床哲学』投稿規定		179

